

Naja

A strategy game for 2 players with a variant for 3 or 4
by Néstor Romeral Andrés

はじめに

ナジャ (Naja) は、コブラとして知られる有毒なヘビの属であり、古代エジプトにおいては、主権、王位、さらには神性を表しています。それらの神々はナジャの冠をかぶった姿で描かれています。

スカラベは毎日太陽を転がして日を昇らせるものとして復活と繁栄を約束します。王の威厳として、全能の神として、あなたは自分の血統がこれからも続くよう、スカラベの所有権を主張するために自分のナジャを送り込みます。

このゲームでは、プレイヤーはできるだけ多くのスカラベを取り囲むようにコブラを置いていきます。ただし、あなたのナジャが傷ついて勢力が弱まらないよう、かがり火は囲まないようにしましょう！

内容物

ナジャをプレイするのに必要なものは以下の通りです:

- 各マスにスカラベが描かれた9x9マスのボード
- 白のナジャ(ヘビ) 20個
- 黒のナジャ(ヘビ) 20個
- かがり火 7個
- 黒のかご 40個
- 白のかご 40個



3~4人プレイ用に拡張を入手することもできます:

- 灰のナジャ 15個
- 紫のナジャ 15個
- 灰のかご 30個
- 紫のかご 30個

準備

テーブル中央にボードを置きます。各プレイヤーは自分の色のナジャとかごを全て受け取ります。

ボード上の異なるマスに5個または7個(6個ではありません)のかがり火をランダムに置きます。ただし中央のマスと外周のマスは除きます(前者は対称なプレイにならないようにするため、後者はリスクがなさ過ぎるためです)。

遊び方

白が先手です。手番で配置が行えずゲームが終了するまで、プレイヤーは時計回りの順に自分の色のナジャを1個置きます。

ナジャには4つの部位があります:



ナジャの配置は以下のルールに従わなければなりません。

- 4つの部位がボードの4本の線に重ならなければならない。
- ナジャ同士が重なってはならない。



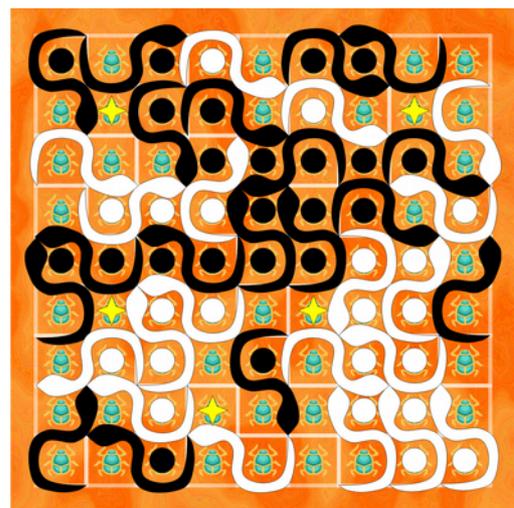
例: 黒は正しくナジャを置いている。その一方で、白は部位の1つがボードからはみ出ており、しかも前手番で置かれたナジャに重なっているため、二重に間違っている。

ゲーム終了

これ以上置くことができなくなったらゲーム終了です。

プレイヤーは次のようにエリアを獲得します: 閉じたエリアを囲むナジャの部位がより多いプレイヤーは、そのエリアの各マスに自分のかごを1個ずつ置きます。ただし **かがり火があるエリアにはかごを置きません**(かがり火があるエリアのスカラベは得点になりません)。1つのエリアで2人(あるいはそれ以上)のプレイヤーが引き分けだった場合、そこは得点になりません。ボードの外周は**壁ではない**ため、その周囲のいくつかのエリアは得点にならず残ったままになるかもしれません。

ボード上のかご1個につき+1点、獲得したエリアのかがり火1個につき-3点です(ナジャは火が嫌いなのです!)。引き分けはあり得ますが問題ありません。もう一度プレイしましょう！



ゲーム終了例(2人プレイでかがり火が5個): 黒は22個のスカラベと1個のかがり火で19点。白は21個のスカラベと1個のかがり火で18点。黒の勝ち(18点对19点)。3個のかがり火と33個のスカラベは得点になっていないことに注意。